

2026 年 9 月 4 日

「長期伴走型ビジネス」の高度化に向けた本店の機構改正について

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、本店の機構改正を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実施内容

- 近年、経営者の世代交代やオーナーファミリーの増加など、企業経営を取り巻く環境が複雑化するなか、オーナー企業とオーナーファミリーの関係を円滑に保つ「ファミリーガバナンス」の重要性が高まっています。
- また、オーナー企業の経営者が抱える悩みは、事業承継や経営判断に加え、資産承継や相続、ファミリーの理念や価値観の共有、次世代との関係づくりなど、法人・個人・ファミリーの領域にまたがり、多様化しています。
- オーナー企業（オーナー層）は、地域の雇用や産業を支え、日本経済の発展に重要な役割を果たす存在であり、その持続的な成長と円滑な世代交代を支援することが地域に根差す金融機関の使命であると考え、企業とファミリーを一体で捉え、世代を超えて長期伴走支援する体制を強化するため、機構改正を実施いたします。

「ファミリービジネス推進室」の新設（「ファミリービジネス推進室」の役割は別紙の通り）

- ・法人・個人双方に精通した専門人財による長期伴走型の支援体制を構築するため、「企業オーナーリレーション室」と「個人ソリューション室内のウェルスマネジメントライン」の機能を統合し、「ファミリービジネス推進室」を新設します。
- ・オーナー企業（ファミリービジネス）への長期伴走支援を通じて、オーナーファミリー・次世代を含む経営者の悩み・課題に対する「ファミリーガバナンス」「ウェルスマネジメント」の両視点から解決を図る取組みについて、当行では「ファミリービジネス推進」と定義し、こうした長期伴走による取組みを一層高度化してまいります。

2. 実施日

2026 年 10 月 1 日（木）

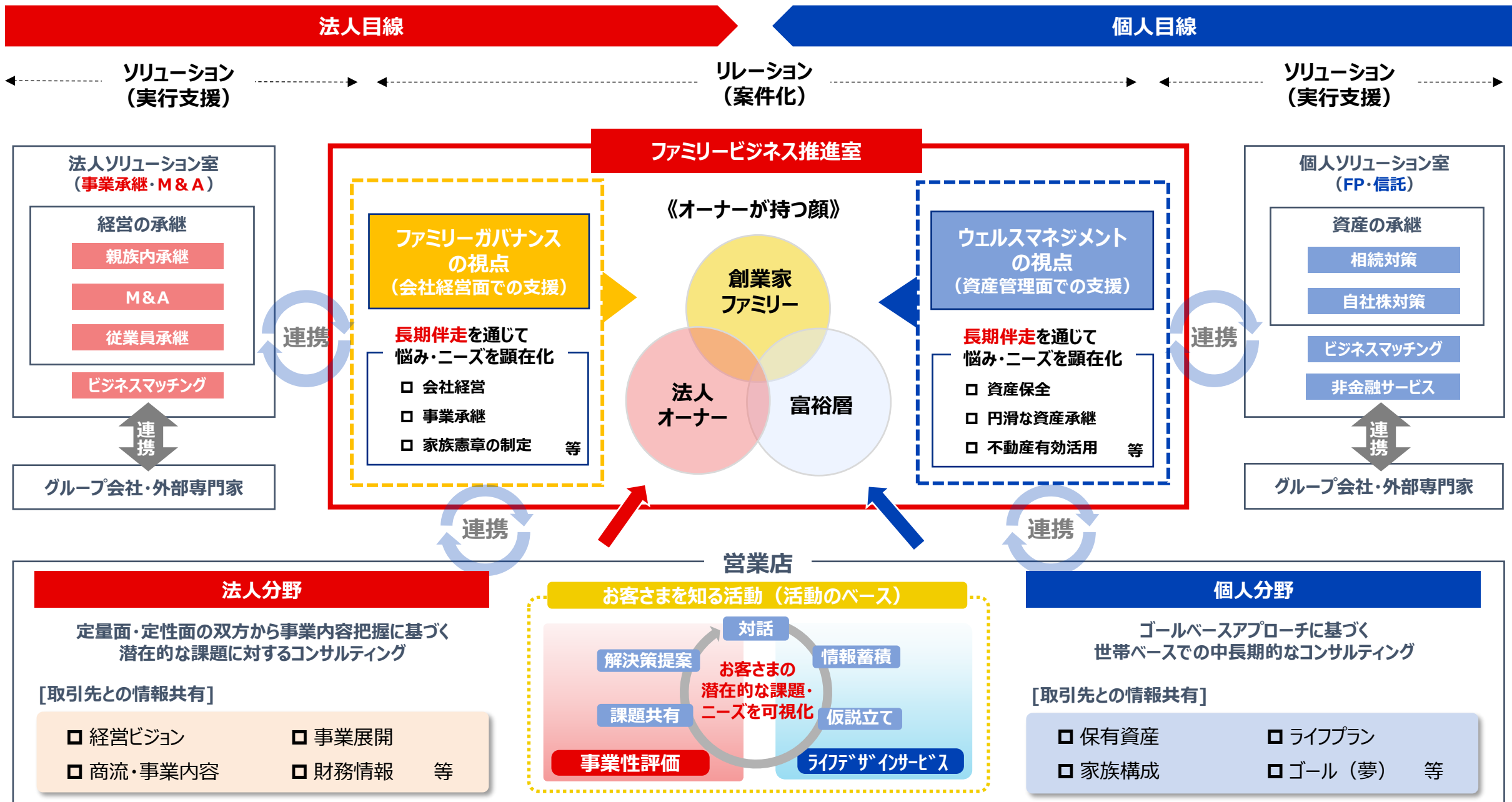
以 上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行

総合企画部 企画室

TEL (082) 247 - 5151（代表）



(参考)機構改正後の本店の組織図

